

平成23事業年度決算の概要



目次

- 平成23年事業度決算のポイント…………… 2
- 損益の状況…………… 3
- 資産の状況…………… 4
- 負債の状況…………… 5
- 純資産の状況…………… 6

平成23事業年度決算のポイント

第二期中期目標期間(平成21～25年度)3年目の決算であり、独立行政法人会計基準に則った経理処理により財務諸表等を作成。

◆ 貸与規模の拡大に伴う資産及び負債の増

主に奨学金貸与事業の着実な実施に加え、規模の拡大に伴う貸付金の増並びに資金調達に係る借入金等の増を要因として、資産・負債はいずれも増加。

◆ 不要財産(国際交流会館)の譲渡及び譲渡収入の国庫納付

「独立行政法人の事務・事業の見直しの基本方針」(平成22年12月7日閣議決定)を受けて、不要財産として国際交流会館を7会館8施設を譲渡。譲渡収入64億円のうち譲渡費用等を控除した59億円を国庫納付未払金に計上。

◆ 返還金の回収促進等により当期総利益60億円を計上

奨学金債権の返還金回収をより適切に促進したこと等に伴い、機構設立前に貸与した奨学金に係る貸倒引当金の要引当額が減少したことによる利益55億円及び固定資産譲渡に伴う利益4億円等により、経常利益60億円を計上。

損益の状況

- 奨学金貸与事業(学資金貸与業務費)において、機構設立前に貸与された奨学金に係る貸倒引当金繰入額戻入益55億円及び固定資産譲渡に伴う利益4億円を計上する等により、法人全体で当期総利益60億円を計上した。

経常費用	1,207 億円
業務費用	1,182 億円
学資金貸与業務費	793 億円
高等学校等奨学金事業 移管業務費	240 億円
留学生支援業務費	145 億円
学生生活支援業務費	4 億円
一般管理費	25 億円
臨時損失	
国庫納付金	1 億円
当期総利益	60 億円

経常収益	1,251 億円
財源措置予定額収益	319 億円
政府交付金収益	240 億円
運営費交付金収益	158 億円
学資金利息	275 億円
政府補給金収益	135 億円
国庫補助金収益	42 億円
延滞金収入	41 億円
その他収益	37 億円
財務収益	3 億円
臨時利益	
貸倒引当金戻入益	17 億円

資産の状況

- 奨学金の貸与等により貸付金が5,184億円(7.7%)増加した等により、資産総額は5,681億円(8.3%)増の7兆4,496億円となった。

平成22年度末

流動資産	66,835 億円
現預金	993 億円
貸付金	65,834 億円
第一種学資金	23,757 億円
第二種学資金	43,370 億円
貸倒引当金	△ 1,293 億円
未収収益	8 億円
固定資産	1,979 億円
有形固定資産	557 億円
無形固定資産	79 億円
投資その他の資産	1,344 億円
投資有価証券	172 億円
破産再生更生債権等	449 億円
貸倒引当金	△ 448 億円
未収財源措置予定額	1,170 億円
資産合計	68,815 億円



平成23年度末

流動資産	72,615 億円
現預金	1,259 億円
貸付金	71,066 億円
第一種学資金	23,988 億円
第二種学資金	48,304 億円
貸倒引当金	△ 1,226 億円
有価証券	280 億円
未収収益	8 億円
未収金	2 億円
固定資産	1,881 億円
有形固定資産	443 億円
無形固定資産	74 億円
投資その他の資産	1,364 億円
投資有価証券	222 億円
破産再生更生債権等	467 億円
貸倒引当金	△ 467 億円
未収財源措置予定額	1,140 億円
資産合計	74,496 億円

負債の状況

- 奨学金貸与事業に係る資金調達に伴う借入金等の増等により、負債総額は5,728億円(8.4%)増の7兆3,964億円となった。

平成22年度末

流動負債	8,858 億円
一年以内償還予定日本学生支援債券	2,070 億円
一年以内返済予定長期借入金	6,661 億円
未払費用	105 億円
その他流動負債(運営費交付金債務2億円、国庫納付未払金1億円含む)	23 億円
固定負債	59,379 億円
日本学生支援債券	2,000 億円
長期借入金	57,321 億円
その他固定負債	58 億円
負債合計	68,237 億円



平成23年度末

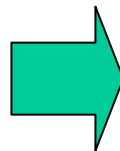
流動負債	10,077 億円
一年以内償還予定日本学生支援債券	1,600 億円
一年以内返済予定長期借入金	8,306 億円
未払費用	76 億円
国庫納付未払金	59 億円
その他流動負債(運営費交付金債務0.3億円含む)	35 億円
固定負債	63,888 億円
日本学生支援債券	2,100 億円
長期借入金	61,743 億円
その他固定負債	45 億円
負債合計	73,964 億円

純資産の状況

- 損益外減価償却累計額の計上、国際交流会館譲渡収入の国庫納付に伴う資本剰余金・民間出えん金から国庫納付未払金への振替、当期利益の発生等により、純資産総額は46億円(8.0%)減の532億円となった。

平成22年度末

資本金	1 億円
政府出資金	1 億円
資本剰余金	533 億円
資本剰余金	△ 5 億円
損益外減価償却累計額	△ 102 億円
民間出えん金	641 億円
利益剰余金	44 億円
前中期目標期間繰越積立金	6 億円
積立金	3 億円
当期未処分利益	34 億円
(うち当期総利益)	(34) 億円
純資産合計	578 億円



平成23年度末

資本金	1 億円
政府出資金	1 億円
資本剰余金	427 億円
資本剰余金	△ 64 億円
損益外減価償却累計額	△ 96 億円
民間出えん金	588 億円
利益剰余金	104 億円
前中期目標期間繰越積立金	6 億円
積立金	37 億円
当期未処分利益	60 億円
(うち当期総利益)	(60) 億円
純資産合計	532 億円